

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所ハンズ
住 所	笠岡市西大島1767番地
電話番号	0865-67-3838

事業所番号	3310500297
管理者名	梅木 一成
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：萩原工業 笠岡工場 実施日程：令和6年12月2日～現在継続中 実施した生産活動・施設外就労の概要： ブルーシートや様々なシートのたたみ作業、梱包作業 利用者数：毎日4名 <目的> 地域連携活動のねらい ・企業からの技術指導を受け、多様な業務を経験し、適応力や仕事のクオリティ向上に繋がる。また、企業や地域と繋がりを持つことで就労を通じた理解の促進に繋がる。 地域にとってのメリット ・地元企業と連携を取り、地域での雇用を促進することにより、地域の活性化に繋がる。 対象者にとってのメリット ・企業で働くことにより、環境の変化や、外部と繋がりを得ることで刺激や意欲につながる。 <成果> 実施した結果 ・企業と連携、協力し業務が行える 得られた成果 ・企業から技術指導を受け、責任を持って取り組み、より良く、正確に速く作業をするにはどうしたらよいか考え、経験を重ねることで自信に繋がっている。また、チームワークで働く意識が高まってきている。 課題点 ・ペアまたは、複数で息を合わせて行う業務が多いので、相手や周りを見る、声をかける等意識し、チームワーク力をさらに高め、生産性の向上を図る。	<活動の様子> 活動の様子の写真 成果物の写真 
---	---

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 最初はとにかくミスなく確実に作業することを意識してスタートしましたが、その後は確実性に加えて徐々に作業効率も考慮した動きができるようになり、たたみ作業、梱包作業が捗っています。梱包というもののづくりの最終工程を担っていただいておりますが、3ヶ月経ちお客様からのクレームや苦情もなく安心感があり評価できます。 今後の連携強化に向けた課題 別注品の受注生産という製品の性質上、日々新しい製品を扱うこととなります。作業前の確認と、作業中も不明確な部分は作業を中断して確認する等、指示の受け方と確認の徹底を今後も継続して意識していただきたいと思います。また、たたみ・梱包作業に加え、加工の補助作業にも必要に応じて挑戦していただく考えです。生産性向上に向けてしっかり連携し活動の幅を広げていきたいと考えております。			
連携先企業名	萩原工業株式会社 笠岡工場	担当者名	大垣健二